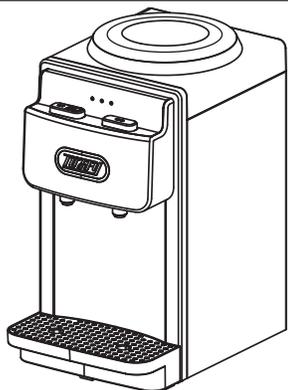


TOFFY ウォーターサーバー「卓上型温冷両用タイプ」
品番: K-WS 2



家庭用

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。本書は読み終わった後、大切に保管してください。

警告 ユーザーズガイドに示された正しい使用目的と異なる間違った使用方法や不当な改造、修理による故障・事故・けがについては補償いたしかねます。



●お客様へ！ご使用前に

お水をセットする前に電源を入れないでください。

内蔵水槽内の冷却(冷水)・湯沸かし(温水)時間について

※タンクが空の状態から満水にした際の時間目安です。

この他の条件では、より短い冷却・湯沸かし時間になります。

冷水	温水
常温から約40分～50分程度で適温(10～15℃)になります。 ※設置場所の温度が高い場合は冷却まで時間がかかります。	常温から約10分～15分程度で適温(85～95℃)になります。 ※設置場所の温度が低い場合は湯沸かしまで時間がかかります。

※まれに冬の季節、内蔵冷水槽が凍結し冷水が出ない場合があります。その場合は電源を切り、10℃～38℃の環境下にしばらく放置してください。

連続給水について

冷水	温水
※適温に達したら緑色のランプが消えます。	※適温に達したら赤色のランプが消えます。
冷水・温水ともに連続して給水すると常温に近づいていくため、適温になるまで時間がかかることがあります。	

※この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

※「Toffy」は、(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。

LADONNA

【目次】

1. 安全にご使用いただくための注意事項
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～2ページ
- はじめてご使用になる前に・・・・・・・・ 3ページ
- 飲料水ボトルのセット方法・・・・・・・・ 4ページ
2. 各部の名称とはたらき・・・・・・・・ 5～6ページ
3. ご使用方法・・・・・・・・・・ 7～9ページ
 - (1) 冷水の給水方法
 - (2) 温水の給水方法
 - (3) 連続給水について
 - (4) 特に注意していただきたいこと
 - (5) 飲料水ボトルの交換方法
 - (6) 空焚き防止装置解除方法
4. 飲料水ボトルの取り扱いについて
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10ページ
5. お手入れ方法について・・ 10～12ページ
長期間ご使用にならない場合およびご使用再開時について
 - 【外装部のお手入れ方法】
 - 【背面部分のお手入れ方法】
 - 【電源コードの点検】
 - 【内蔵水槽の洗浄】ご使用再開時について
6. 故障かなと思った時・・・・・・・・ 13ページ
7. 修理とアフターサービス・・・・・・・・ 14ページ

1. 安全にご使用いただくための注意事項

ご使用前に本ページ「1. 安全にご使用いただくための注意事項」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。このユーザーズガイドは、ご使用になる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

ここに示した注意事項は安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害並びに財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の度合い、誤った取り扱いにより生じることが想定される内容を警告・注意の2つに区分して明示しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される意味を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負う可能性が想定される意味および物的損害の発生が想定される意味を表しています。

	この記号は禁止の行為であることを表しています。
	この記号は行為を強制したり指示したりする内容を表しています。

警告

 設置場所は水平で安定した面を選び、設置してください。設置面が安定していないと本体が転倒したり、飲料水ボトルが落下したりしてけがや感電の原因になり危険です。

 設置した際、本体の背面は壁面などから25 cm以上空けてください。また、ほこりや汚れがたまらないよう、定期的に清掃してください。火災や故障の原因になり危険です。

 直射日光のあたる場所や屋外、ほこりっぽい場所などに設置しないでください。飲料水の品質が変化する恐れがあります。品質が変化したまま飲用すると、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

 長期間(1週間以上)使用しない場合は、11ページ「長期間ご使用にならない場合およびご使用再開時について」を参照の上、内蔵水槽の水を抜き取り、電源プラグを抜いて保管してください。

 2Lボトル用専用キャップの差し込み口周辺や温水・冷水の出水口付近は、特に清潔に保って使用してください。不衛生にすると臭いや雑菌発生の原因になります。不衛生な状態のまま飲用すると体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

 電源プラグを抜いたまま使用したり、スイッチをOFFにしただけのままの使用は絶対にしないでください。飲料水の品質が変化する恐れがあります。品質が変化したまま飲用すると、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

 本体背面部から、棒や指などを無理やり入れないでください。感電ややけどの恐れがあり、また故障の原因になります。
※「空焚き防止装置解除」作業は、正しく行ってください。(9ページ)「(6)空焚き防止装置解除方法」を参照

 本製品は市販の2L飲料水ボトル専用です。水道水や日本茶、ウーロン茶など水以外の飲料が入ったボトルは絶対に使用しないでください。本体内部が汚染され、そのまま飲用すると体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

警告



電源は単相100Vの専用コンセントを使用し、延長コードの使用やタコ足配線をしてしないでください。火災や漏電の原因になり危険です。



電源コードに外部から力を加える行為(傷をつける・引っ張る・ねじる・重いものを載せる・束ねる・加工する・加熱するなど)はしないでください。火災や感電の原因になり危険です。



子供や正しく操作することが困難な方に1人で操作させないでください。やけどや感電の恐れがあります。



分解や修理をしないでください。感電や火災などの事故や故障の原因になります。



濡れた手で電源プラグに触れないでください。また、電源プラグをコンセントから抜く際は、電源コードではなく必ず電源プラグを持って抜いてください。感電や断線による発火の原因になり危険です。



飲料水ボトルは品質が変化するような場所(直射日光が当たる場所・屋外・高温多湿な場所・ほこりっぽい場所・不衛生な場所など)に保管しないでください。品質が変化する恐れがあります。品質が変化したまま飲用すると、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。



内蔵水槽内を洗浄する際は、必ず電源プラグを抜いてから洗浄してください。電源プラグを抜かずに洗浄すると炭酸ガスが発生して内蔵水槽が破裂する恐れがあります。



飲料水ボトルが空の状態ですべて電源スイッチを入れないでください。空焚きして火災や故障の原因になります。



本体を水の中に浸けたり、丸洗いしたりしないでください。感電事故や故障の原因になり危険です。

注意



温水を使用する場合は、熱湯が出ますのでやけどに注意してください。



気温が氷点下になる場所や発熱物の熱の影響を受ける場所には、設置しないでください。故障の原因になります。



本体を移動する際や保管する場合は、必ず立てた状態にしてください。横にしたり、斜めにしたりすると故障の原因になります。



飲料水ボトルを交換する際は電源プラグを抜き、内蔵温水槽の温水が冷めてから交換してください。やけどの原因になり危険です。



使用する際は清潔な状態を保ってください。汚れが付着したままの使用や不衛生な使用は、雑菌の発生などを招きます。このユーザーズガイドに記載されている1ページ「1.安全にご使用いただくための注意事項」や10ページ「5.お手入れ方法について」などに従って使用してください。



焦げた臭いがしたり、発煙や発火などの異常が発生したりした場合は、直ちに使用を中止して電源プラグを抜いてください。

本製品を安全に正しくお使いいただくために、使用する前はこの「ユーザーズガイド」を必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

※本製品は一般家庭用です。その他の用途には使用しないでください。

※本製品は市販の2L飲料水ボトル専用です。水道水や日本茶・ウーロン茶など水以外の飲料が入ったボトルは絶対に使用しないでください。

※飲料水ボトルをセットする前に電源を入れしないでください。

※エコタイプボトル(手で潰せる柔らかいペットボトル)を使用すると逆流してあふれたり、冷水が設定温度範囲内に足りなくなったりする恐れがありますので使用しないでください。

※設置する際は、本体の背面を壁面などから25cm以上空けてください。

※本製品や梱包材を廃棄する際は、お住まいの地域の基準に従って廃棄してください。

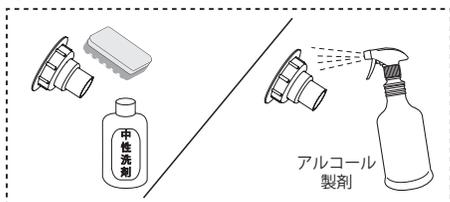
●はじめてご使用になる前に

※ドリフトレイを本体に取り付けてください。

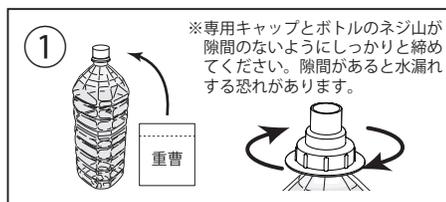
※長期間の保管から使用再開する場合にも行ってください。

※清掃の際には、清潔なペーパータオルと台所用中性洗剤やアルコール製剤、重曹水溶液などを必要に応じて利用してください。

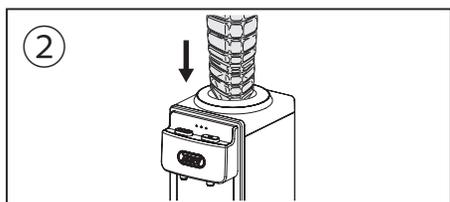
●付属品の清掃



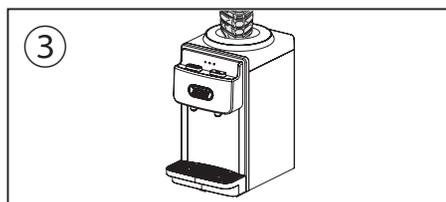
付属の2Lボトル用専用キャップは台所用中性洗剤で洗い、しっかり乾燥させてください。更にアルコール製剤で拭いていただくと衛生的です。



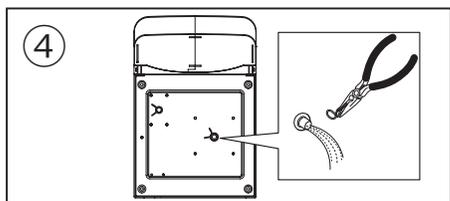
使用済みの飲料水ボトルに水道水を1.75Lと市販の重曹大さじ3杯を混ぜ入れ、重曹水溶液を作ります。重曹水溶液入りの飲料水ボトルに2Lボトル用専用キャップを取り付けてください。



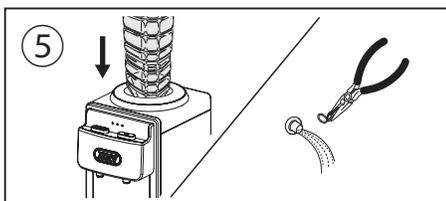
本体の取水口にセットし、重曹水溶液を流し入れてください。



その後、24時間静置してください。

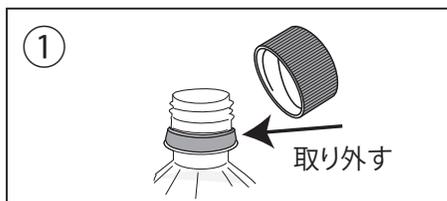


24時間後、本体底面の温水・冷水ドレインキャップを開けて重曹水溶液を抜き、再度ドレインキャップを閉めてください。

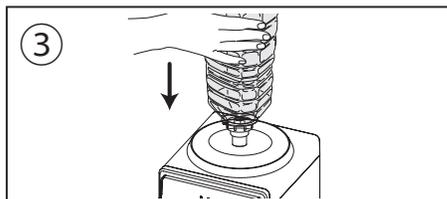


よく洗浄した飲料水ボトルなどに水道水を2L入れ、中を洗浄してください。⑤の作業を2回以上行ってください。(12ページ「【内蔵水槽の洗浄】」を参照)

●飲料水ボトルのセット方法

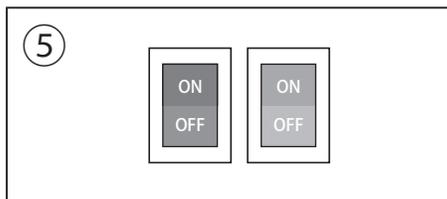


新しい飲料水ボトルのキャップをすべて取り外してください。キャップの切り離れた部分が残っていると2Lボトル専用キャップがきちんと締まらなくなり、本体へセットの際に水漏れする可能性があります。



飲料水ボトルを持ち上げ本体取水口にセットしてください。しっかりと飲料水ボトルが本体のボトルガードに固定されていることを確認してください。

※初回セット時には飲料水ボトル内の水が3/4程度、本体内に入ります。



出水口から水が出てきたのを確認後、電源プラグをコンセントに差し込み背面にある温水スイッチ(赤色)と冷水スイッチ(緑色)をONにしてください。

※使用時間の目安は表紙を確認してください。



使用する飲料水ボトルに合う2Lボトル用専用キャップ(φ25mm、φ28mm)を選び、しっかりと締めてください。飲料水ボトルの表面にほこりなどが付着している場合は、きれいに拭き取ってください。



出水口から水が出てくるまでボタンを下げ続けてください。たまっている空気が抜け、水が出るとエアー抜き完了です。また、本体内部に水が入っていかず空気の泡がポコポコと出ない場合は、セットした飲料水ボトルを何度かセットし直し、水が送り込まれるのを確認してください。※エアー抜きが完了しないと水が出てきません。

⚠注意

※飲料水ボトル内に水が残っている状態で本体から取り外すと本体に水がかかり、故障や事故の原因になりますので絶対に行わないでください。途中で飲料水ボトルを取り外す場合は、温水スイッチ(赤色)と冷水スイッチ(緑色)をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、ドレインの水をすべて抜くか、温水・冷水ボタンを押して、出水口から水をすべて排出してから取り外してください。(11P ページ「長期間ご使用にならない場合およびご使用再開示について」①~③を参照)

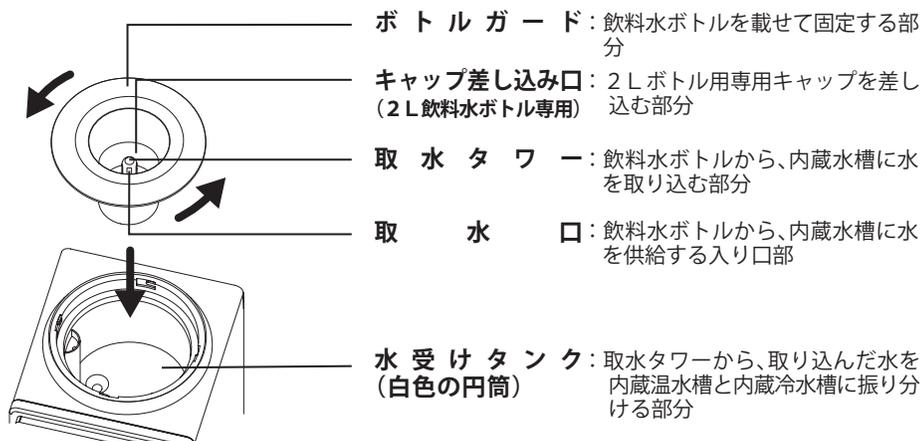
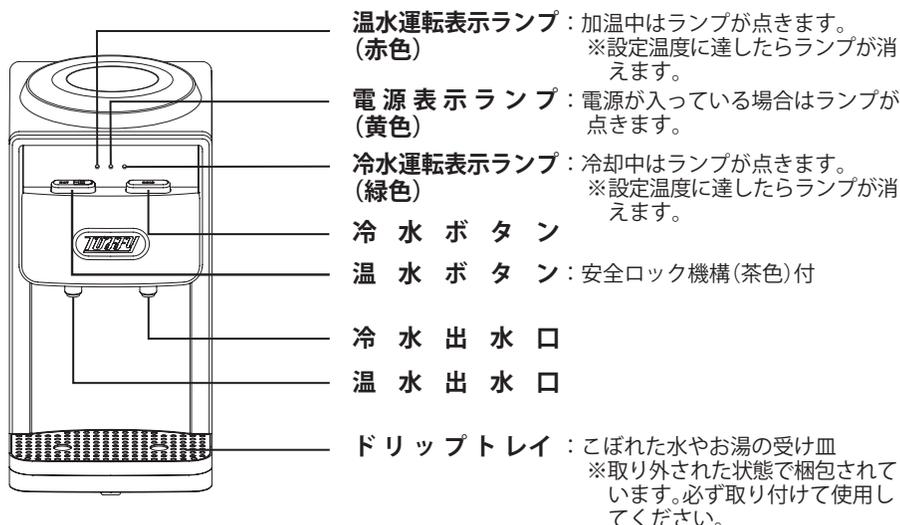
※水受けタンクおよび内蔵水槽が満水状態でも、セットされた飲料水ボトル内に水がない場合は水が出ません。セットした飲料水ボトルが空になったらすぐに交換してください。

※温水にならない場合は、空焚き防止装置が作動している可能性があります。

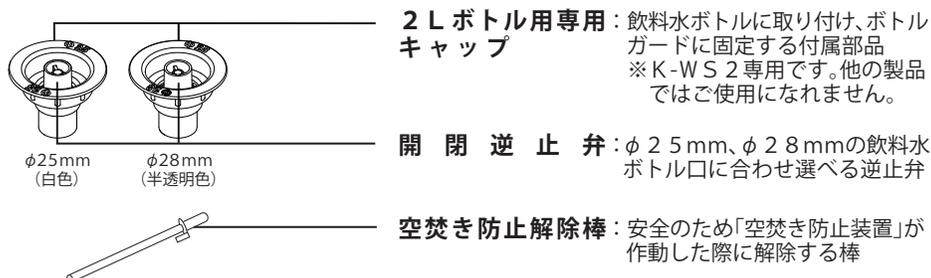
※冷水にならない場合は、エコタイプボトルを使用しているまたは壁から離す距離が足りない(熱がこもり冷えづらくなる)可能性があります。

2. 各部の名称とはたらき

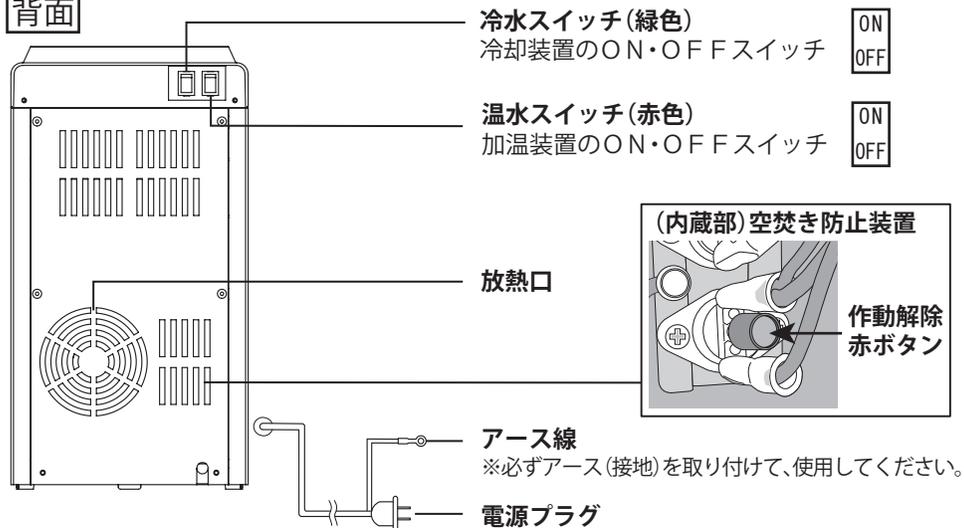
K-W S 2



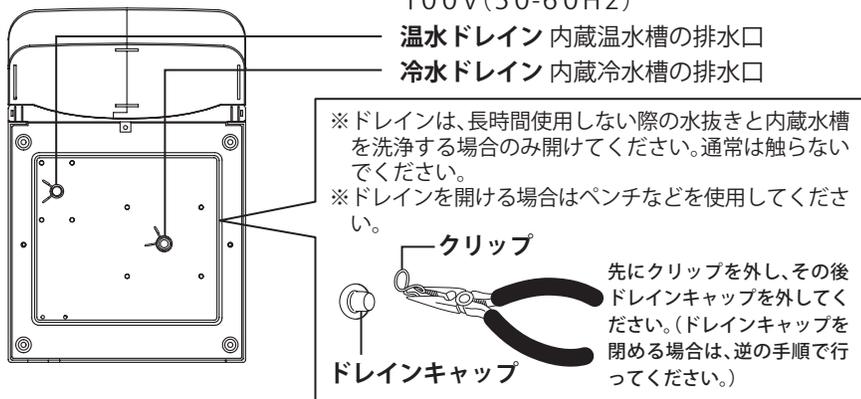
(付属品)



背面



底面



■製品仕様

品名	Toffy ウォーターサーバー【卓上型温冷両用タイプ】
品番	K-WS 2
外形寸法	【本体のみ】約208(W)×395(H)×305(D)mm
重量	約2.6kg
電源	AC100V(50-60Hz)
定格消費電力	【作動時】温水器/500W、冷水器/65W
冷水能力	【内蔵冷水槽容量】500ml 【設定温度】10℃～15℃
温水能力	【内蔵温水槽容量】900ml 【設定温度】85℃～95℃
使用環境	10℃～38℃、湿度90%以下の環境下で使用
生産国	中国
付属品	2Lボトル用専用キャップ(2種)、空焚き防止解除棒、ユーザーズガイド(保証書含む)

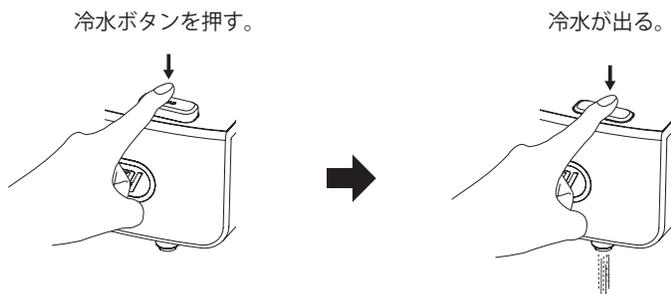
※製品改良に伴い、外観や仕様などは予告なく変更することがあります。

※エコタイプボトル(薄く柔らかいボトル)には対応していません。

3. ご使用方法

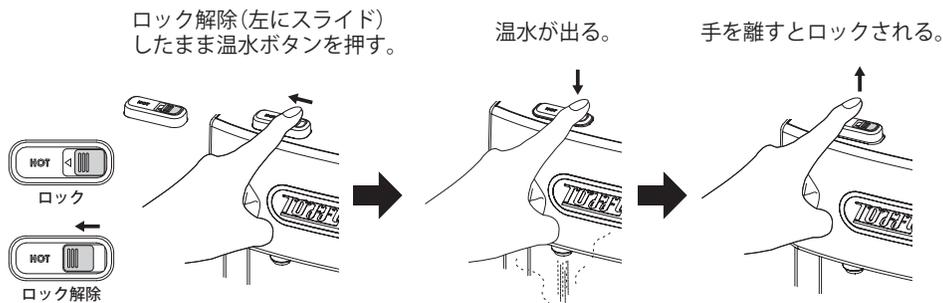
(1) 冷水の給水方法

! 冷水ボタンを押すと冷水が出ます。冷水ボタンを押している間だけ冷水が出ます。止めたい場合は、冷水ボタンから指を離してください。



(2) 温水の給水方法

! 温水ボタンは、二段階の操作をしないと温水が出ない安全ロック機構になっています。温水ボタンのロックを左にスライドしたまま押します。ロックをスライドし、押している間だけ温水が出ます。止めたい場合は温水ボタンから指を離してください。



! 警告



温水ボタンの操作に注意

温水を注ぐ際は、熱湯でやけどしないよう注意してください。特に子供や正しく操作することが困難な方に、1人で操作させないでください。やけどや感電の恐れがあります。また、正しく操作しないとボタンに過大な圧力がかかり破損や思わぬけがの原因になります。

(3) 連続給水について

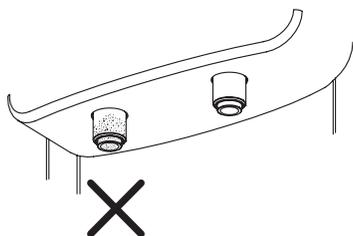
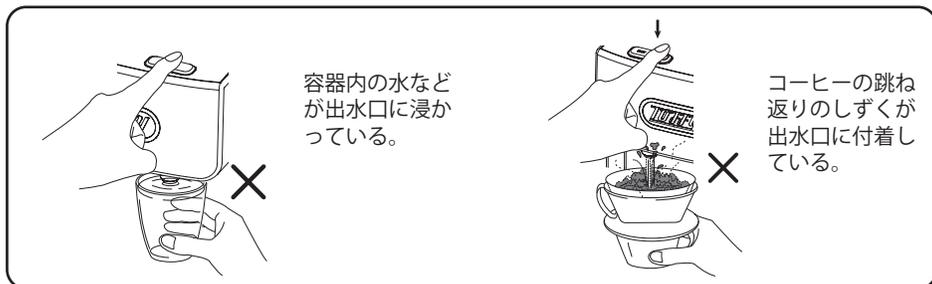
温水や冷水を連続して給水すると温水・冷水ともに常温に近づいていきます。このような場合は給水を止めて、しばらく放置しておくで元の設定温度に復帰します。

(冷水設定温度：10℃～15℃/温水設定温度：85℃～95℃)

飲料水ボトル内の水が空になると温水・冷水出水口から温水・冷水が出なくなります。新しい飲料水ボトルに交換してください。(9ページ「(5) 飲料水ボトルの交換方法」を参照)

(4)特に注意していただきたいこと

! 温水や冷水を給水する際は、冷水または温水出水口の真下で容器を持ち、出水口から少し距離を空けて給水してください。その際、ドリフトレイには容器を置かないでください。出水口に容器が近すぎると出水口が容器内の水などに浸かってしまい不衛生になります。また、容器内に原液(コーヒー・紅茶・焼酎・ウィスキー・乳酸菌飲料など)がある場合は、出水口に飲料の跳ね返ったしずくが付着してカビや雑菌の発生原因になる恐れがあります。



出水口が汚れやカビなどの発生原因になります。出水口が汚れた場合には、汚れを拭き取ってください。

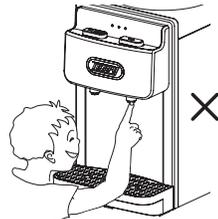
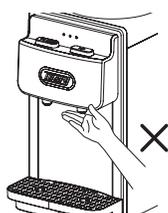


出水口に指や食品が触れないように注意してください。指や食品に付着している雑菌が、出水口に付着して注がれる水が不衛生になります。

コーヒーのドリフトパウダー 指が触れている。

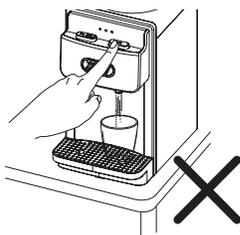
子供が口飲みしている。

子供が指で出水口を触っている。



容器は必ず手に持って、温水や冷水を注いでください。ドリフトレイに容器を置いて温水や冷水を注がないでください。容器が倒れるなど思わぬ事故の原因になり危険です。

容器は必ず手に持つ。

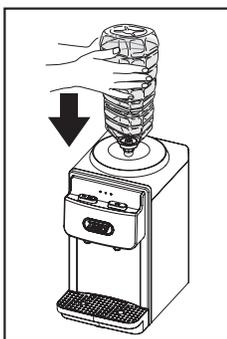


ドリフトレイに容器を置いて注がない。

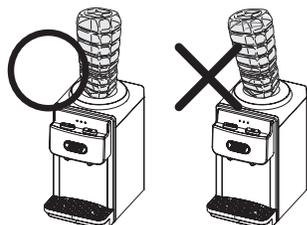
(5) 飲料水ボトルの交換方法

飲料水ボトルのセット方法については、4ページ「●飲料水ボトルのセット方法」を参照してください。

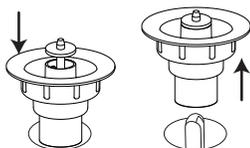
※飲料水ボトルを交換する際は、飲料水ボトルが空の状態で行ってください。温水スイッチ(赤色)と冷水スイッチ(緑色)をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、ドレインの水をすべて抜くか、温水・冷水ボタンを押して、出水口から水をすべて排出してから取り外してください。飲料水ボトルを持って、真上の方向に引き上げてください。



⚠️ 注意 必ず取水口の真上で飲料水ボトルを逆さまにしてください。(水が漏れる場合があります。)



2Lボトル用専用キャップの開閉逆止弁により、飲料水ボトルをセットすると弁が開き、飲料水ボトルを外すと弁が閉じます。



⚠️ 注意

●2Lボトル用専用キャップは清潔に保って使用してください。不衛生になると臭いや雑菌発生の原因になりそれを飲用した場合、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

【2Lボトル用専用キャップのお手入れ方法】

- 飲料水ボトルから2Lボトル用専用キャップを取り外し、台所用中性洗剤で洗って乾燥させてください。
- 空になった飲料水ボトルは再使用しないでください。

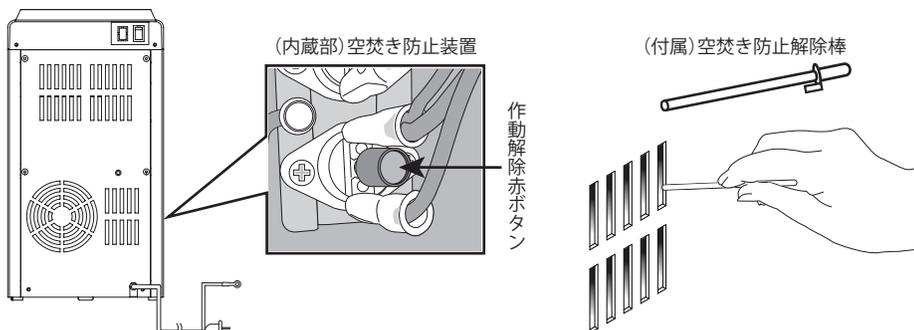
(6) 空焚き防止装置解除方法

使用開始時、内蔵水槽内の飲料水が不十分またはボトルをセットしないで電源を入れると安全のため「空焚き防止装置」が作動します。「空焚き防止装置」が作動中は温水になりません。

以下の手順で「空焚き防止装置」を解除してください。

1. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 本体裏面右側内蔵部の「空焚き防止装置」を確認してください。
3. 付属の「空焚き防止解除棒」を使って「空焚き防止装置」の作動解除赤ボタンの中央を垂直に押してください。カチッと手応えを感じたら解除されます。

※「空焚き防止解除棒」以外のもので押さないでください。また、金属の棒は絶対に使用しないでください。ショートして故障や感電の原因になります。



4. 飲料水ボトルの取り扱いについて

(1) エコタイプボトルについて

エコタイプボトル(手で潰せる柔らかいペットボトル)を使用すると、逆流してあふれてしまう場合がありますので使用しないでください。

(2) 賞味期限

水は生ものです。開封後は賞味期限に関わらず、なるべく早めにお飲みください。

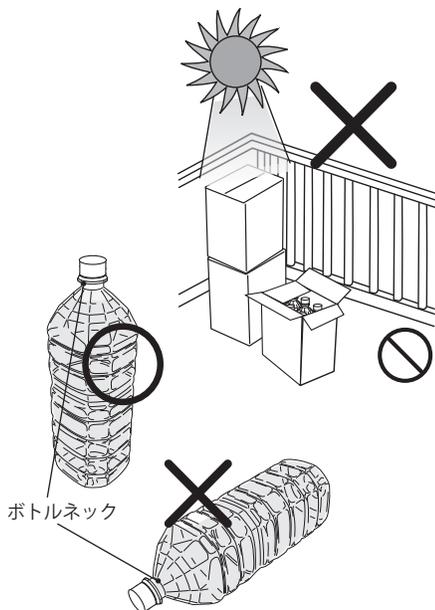
(3) 保管について

保管の際には飲料水ボトルを横にせず、必ず立てた状態(ボトルネックを上方向)にしてください。飲料水ボトルは、室内で温度変化の少ない清潔な場所で保管してください。次のような場所での保管は絶対にしないでください。

- × 屋外やベランダなど直射日光が当たる場所
- × 日あたりの良い場所
- × ほこりっぽい場所
- × 高温多湿になる場所

(4) 利用する際の注意事項

空になった飲料水ボトルは再使用しないでください。



5. お手入れ方法について

- ❗ 本製品にほこりや水垢がたまらないよう、衛生管理は利用者ご自身によるお手入れが必要です。台所用中性洗剤での洗浄やアルコール製剤での拭き取りなどのお手入れを行ってください。

給水口付近

アルコール製剤を吹き付けたペーパータオルなどで拭いてください。まず水が触れる部分を先に拭き取り清掃してください。次に出水口の外側やボタン全体を拭き、汚れを除去してください。



付属品の清掃

付属の2Lボトル用専用キャップは台所用中性洗剤で洗って乾燥させてください。



●水受けタンク

ボトルガードを左に回して本体から取り外してください。水受けタンクに水がたまっていたり、水垢などの汚れが見受けられたりした場合は、水や水垢をペーパータオルなどで取り除いてください。汚れが付着したままになっていると雑菌の発生や臭いが出る恐れがあります。水や水垢を取り除いた後に、アルコール製剤で拭いてください。乾燥させてからボトルガードの凸部を水受けタンクの凹部に合わせ、右に回して固定してください。

水や水垢をペーパータオルで取り除く。



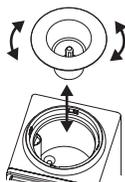
アルコール製剤を吹き付ける。



水受けタンク内を
ていねいに拭き取り
乾燥させる。



右回して取り付け
左回して取り外し。



●キャップ差し込み口

ボトルガードのキャップ差し込み口に水がたまっていたり、ほこりなどの汚れが見受けられたりした場合は、水やほこりをペーパータオルなどで取り除いてください。また、取り外したボトルガードは台所用中性洗剤でやさしく洗浄してください。キャップ差し込み口に水がたまっていたり、汚れが付着したままになっていると雑菌の発生や臭いが出る恐れがあります。水やほこりを取り除いた後に、アルコール製剤で拭いてください。乾燥させてから新しい飲料水ボトルをセットしてください。

汚れをペーパータ
オルで取り除く。



台所用中性洗剤で
やさしく洗う。



アルコール製剤を
吹き付ける。



ていねいに拭き
取り乾燥させる。



長期間で使用にならない場合およびご使用再開時について



● 1週間以上使用しない場合は、以下の手順で本製品の**水抜き**をし保管してください。

- ① 温水スイッチ(赤色)と冷水スイッチ(緑色)をともにOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ② 温水・冷水ボタンを押して、出水口から水をすべて排出してから、飲料水ボトルを本体から外してください。
- ③ 30分以上経過してから、温水・冷水ドレインのドレインキャップを開けて内蔵水槽の水抜きをしてください。(6ページ参照)水抜きが終わったら、温水・冷水ドレインのドレインキャップをしっかり閉めてください。(電源プラグを抜き、30分以上経過しないうちにドレインキャップを開けると熱湯が出てやけどをする恐れがあります。)
- ④ 水抜きが完了し乾燥を確認した後は、本体上面部のボトルガードや出水口を食品用ラップフィルムでひもがけして外れないように包み、ほこりやゴミが入らないようにしてください。
- ⑤ 水抜き後は気温が低くて直射日光が当たらない清潔な場所に保管してください。

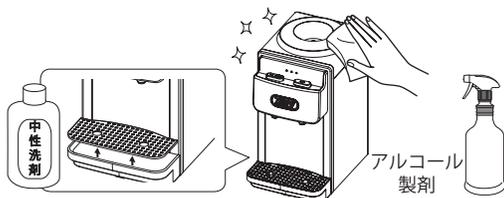
※ 飲料水ボトル内に水が残っている状態で取り外すと、本体に水がかかり、故障の原因になりますので絶対に行わないでください。途中で飲料水ボトルを取り外す場合は、温水スイッチ(赤色)と冷水スイッチ(緑色)をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、ドレインの水をすべて抜くか、温水・冷水ボタンを押して、出水口から水をすべて排出してから取り外してください。

⚠注意

【外装部のお手入れ方法】



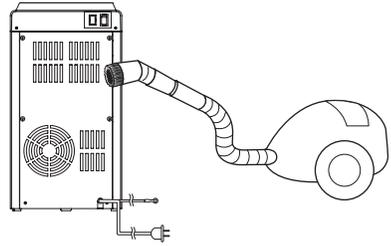
外装部は、アルコール製剤を吹き付けたペーパータオルなどで拭いてください。ドリップトレイは右図のように取り外して台所用中性洗剤で洗ってから乾燥させ、本体に再度セットしてください。



【背面部分のお手入れ方法】



本体背面は放熱部となっています。壁に密着させていたり、ほこりが付着したりすると故障や火災の原因になります。やわらかいブラシあるいは掃除機などを使って、背面部にほこりがたまらないよう定期的に清掃してください。



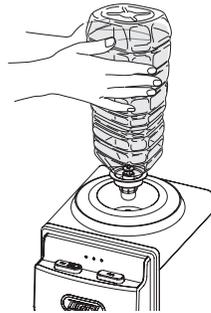
【電源コードの点検】



電源コードや電源プラグに亀裂がないか、電源プラグが発熱していたり、重たいものの下敷きになっていたりしないか点検してください。感電事故や火災の原因になりますので特に注意してください。

【内蔵水槽の洗浄】

- ① 本体の温水スイッチ（赤色）と冷水スイッチ（緑色）をともに切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。30分以上経過後、温水・冷水ドレインのドレインキャップを開けて（6ページ参照）水を抜き、再度ドレインキャップを閉めてください。
- ② 飲料水ボトルに水道水を1.75L入れ、市販の重曹を大さじ3杯加え振り混ぜてください。完全に溶解させ重曹水溶液を作ります。重曹水溶液を本体のキャップ差し込み口に注いだ後、本体を24時間室温で静置してください。
- ③ 温水・冷水ドレインのドレインキャップを開けて（6ページ参照）重曹水溶液を抜き、再度ドレインキャップを閉めてください。
- ④ よく洗浄した飲料水ボトルなどに水道水2Lを入れ、キャップ差し込み口に注いでください。その後、温水・冷水ドレインのドレインキャップを開けて（6ページ参照）水を抜いてください。この作業は2回以上行くと効果的です。
- ⑤ ボトルガードを取り外し、ボトルガードの下にある水受けタンク（白色の円筒）内部に残った水をよく拭き取り、アルコール製剤で拭いてください。
- ⑥ 以上で洗浄完了です。最後はよく乾燥させてください。
※内蔵水槽を洗浄する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて洗浄してください。電源プラグを抜かずに洗浄すると、重曹が反応して炭酸ガスが発生し、内蔵水槽が破裂する恐れがあります。
※使用する頻度にもよりますが、内蔵水槽の洗浄は2～3カ月に1回を目安に行ってください。特に気温の高い夏場には、こまめな洗浄をおすすめします。



ご使用再開時について

再度使用を開始する場合は、4ページ「●飲料水ボトルのセット方法」を参照してください。

6. 故障かなと思った時

温水または冷水が出ないか、出方が弱い

- ① 飲料水ボトルが空になっているまたは内蔵水槽に水が行き渡っていない。
→ 飲料水ボトルを交換してください。(9ページ「(5) 飲料水ボトルの交換方法」参照)
- ② 内蔵冷水槽内が凍っている。
→ 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて30分ほど経過してから再度、電源プラグをコンセントに差し込んで使用してください。
- ③ エア抜きが出来ていない。
→ 出水口から水が出てくるまでボタンを下げ続けてください。たまっている空気が抜けると水が出てきます。

冷水になるが温水にならない

- ① 温水スイッチ(赤色)がOFFになっている。
→ 温水スイッチ(赤色)をONにしてください。
- ② 「空焚き防止装置」が作動している。
→ 電源を切って電源プラグを抜き「空焚き防止装置」を解除してください。
(9ページ「(6) 空焚き防止装置解除方法」参照)

温水になるが冷水にならない

- ① 放熱部に熱気がこもっている。
→ 本体の背面に十分なスペース(25cm以上)が空いているか、直射日光が当たっていないか、放熱部にほこりがたまっていないかを確認してください。
- ② 冷水スイッチ(緑色)がOFFになっている。
→ 冷水スイッチ(緑色)をONにしてください。
- ③ エコタイプボトルを使用している。※本製品はエコタイプボトル使用不可です。
→ 内部で逆流が起こるため冷えづらくなります。

水が漏れている

- ① 内蔵水槽、ボタンや出水口または飲料水ボトルの破損。
- ② ドレインキャップの緩み。
→ 水抜き(11ページ「長期間ご使用にならない場合およびご使用再開時について」①～③参照)を行ったうえで、販売店またはお客様ご相談窓口(14ページ)までお問い合わせください。
- ③ エコタイプボトルを使用している。※本製品はエコタイプボトル使用不可です。
→ 内部で逆流が起こるため水受けタンクからあふれる恐れがあります。
- ④ 冬場のドレインからの結露。
→ タオルなどを本体の下に置いて結露を吸収してください。

本体からカチカチと音がする

- ① 内蔵水槽に水が行き渡っていないうちに電源が入り、水槽内に熱がこもっている。(空焚き状態)
→ 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて9ページ「(6) 空焚き防止装置解除方法」を確認してください。

本体からビリビリという共鳴音がする

→ 電源を切り、販売店またはお客様ご相談窓口へ(14ページ)までお問い合わせください。

プラスチックの臭いがする

- ① プラスチック特有の臭いがする。
→ 水受けタンクの清掃と内蔵水槽の洗浄を行ってください。その後も臭いが気になる場合は、12ページ【内蔵水槽の洗浄】を50～60℃程度のお湯1Lに大さじ3杯を加えた重曹水溶液で行ってください。(本製品に使用されているプラスチックパーツは、食品衛生法に適合していますので人体への害はありません。)

赤色・緑色のランプが点かない

- ① 加温または冷却が終わり適温になっている。
→ 温水運転表示ランプ(赤色)は加温中に、冷水運転表示ランプ(緑色)は冷却中に点きます。温水・冷水ともに適温になるとランプが消えます。

※上記の対処をしても解決しない場合は、販売店またはお客様ご相談窓口(14ページ)までお問い合わせください。

7. 修理とアフターサービス

13ページ「6. 故障かなと思った時」の内容を確認しても解決しない機器の異常がございましたら、直ちにご使用を中止して販売店または下記お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。